

令和6年度

事業報告書

〔自 令和6年4月 1日〕
〔至 令和7年3月31日〕

社会福祉法人 創生会

神奈川県横浜市旭区上川井町2287番地

TEL 045-922-1501

FAX 045-922-0760

URL <https://adachihome.net/>

I 法人本部

- (1) 法人の概要・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 役員の状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (3) 評議員の状況・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (4) 理事会の開催状況・・・・・・・・・・・・ 4
- (5) 評議員会の開催状況・・・・・・・・・・・・ 4
- (6) 監事会の開催状況・・・・・・・・・・・・ 4
- (7) 執行役員会の開催状況・・・・・・・・・・・・ 4

II あだちホーム

1. 介護老人福祉施設

- (1) 地区別・年齢別利用状況・・・・・・・・ 5
- (2) 利用者の入退所状況・・・・・・・・・・ 5
- (3) 利用者の要介護認定状況・・・・・・・・ 6
- (4) 介護度別利用者数（在所）・・・・・・ 7
- (5) 月別稼働率・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- (6) 各クラブ等の活動状況・・・・・・・・・・ 8
- (7) 各委員会の活動状況・・・・・・・・・・・・ 9
- (8) 消防訓練・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

2. 短期入所生活介護（ショートステイ）

- (1) 介護度別利用者状況（在所）・・・・ 15
- (2) 利用者の状況・・・・・・・・・・・・・・ 15

3. 行事

- (1) 行事報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- (2) 誕生会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

4. 訪問入浴介護

- (1) 介護度別利用者数・・・・・・・・・・・・ 17
- (2) 地区別利用者数・・・・・・・・・・・・・・ 17
- (3) 利用者の状況・・・・・・・・・・・・・・ 17

5. 横浜市障害者訪問入浴サービス事業

- (1) 地区別利用者数・・・・・・・・・・・・・・ 18
- (2) 利用者の状況・・・・・・・・・・・・・・ 18

6. 職員研修・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

III 若葉台地域ケアプラザ

- (1) 通所介護利用者総数・・・・・・・・・・・・ 20
- (2) 通所介護介護度別利用者数・・・・・・ 20
- (3) その他の利用者数・・・・・・・・・・・・ 20

IV わかば介護保険センター

- (1) 利用者の状況・・・・・・・・・・・・・・ 21

I 法人本部

(1) 法人の概要

①所在地 神奈川県横浜市旭区上川井町2287番地

②代表電話番号 045-922-1501

③代表者職氏名 理事長 飯村雄一

④法人が行う事業

◆介護保険法の分類（種別・名称・指定番号・指定年月日）

◎施設サービス

- ・介護老人福祉施設（あだちホーム） 定員88名

神奈川県1473200200号 (2000年1月11日指定)
// (2008年4月1日指定更新)
// (2014年4月1日指定更新)
// (2020年4月1日指定更新)

◎居宅サービス

- ・短期入所生活介護（あだちホーム） 定員2名

神奈川県1473200200号 (2000年3月1日指定)
// (2008年4月1日指定更新)
// (2014年4月1日指定更新)
// (2020年4月1日指定更新)

- ・訪問入浴介護（あだちホーム）

神奈川県1473200200号 (1999年12月1日指定)
// (2008年4月1日指定更新)
// (2014年4月1日指定更新)
// (2020年4月1日指定更新)

- ・通所介護（若葉台地域ケアプラザ）

神奈川県1473200093号 (1999年12月1日指定)
// (2005年4月1日指定更新)
// (2011年4月1日指定更新)
// (2017年4月1日指定更新)

- ・居宅介護支援事業（あだちホーム）

（若葉台地域ケアプラザ）

（わかば介護保険センター）

◎介護予防サービス

- ・介護予防短期入所介護（あだちホーム）

- ・介護予防訪問入浴介護（あだちホーム）

◎公益事業

- ・高温温泉利用事業（横浜温泉チャレンジャー）
2021年12月31日に終了

◎横浜市障害者入浴サービス事業

(2) 役員 の 状 況

役員名	氏 名	任 期
理事長	飯村 雄一	2023年6月19日～2年以内定時評議員会
理 事	青木 孝	2023年6月19日～2年以内定時評議員会
理 事	府川 輝夫	2023年6月19日～2年以内定時評議員会
理 事	菅原 泰洋	2023年6月19日～2年以内定時評議員会
理 事	池田 智恵子	2023年6月19日～2年以内定時評議員会
理 事	吉田 敏子	2023年6月19日～2年以内定時評議員会
監 事	三井 佳子	2023年6月19日～2年以内定時評議員会
監 事	湯川 謙吾	2023年6月19日～2年以内定時評議員会

(3) 評議員 の 状 況

役員名	氏 名	任 期
評議員	内田 清	2021年6月19日～4年以内定時評議員会
評議員	濱村 美恵子	2021年6月19日～4年以内定時評議員会
評議員	白岩 正明	2021年6月19日～4年以内定時評議員会
評議員	中野 充浩	2021年6月19日～4年以内定時評議員会
評議員	齋藤 昇	2021年6月19日～4年以内定時評議員会
評議員	白石 和代	2022年2月1日～4年以内定時評議員会

(4) 理事会の開催状況

開催日	出席者	審議内容
2024年6月4日	理事4名 監事2名	議案第1号 令和5年度事業報告書及び計算関係書類並びに財産目録の承認について 議案第2号 監事監査報告書について 議案第3号 ケアプラザの運営と資金繰りについて 議案第4号 定時評議員会の招集について
2024年10月17日	決議の省略	議案第1号 定款の変更について 議案第2号 経理規程の変更について 議案第3号 財産の寄付(敷本氏の土地)について 議案第4号 次回評議員会の招集について
2025年1月20日	決議の省略	神奈川県介護ロボット・ICT導入支援事業費補助金を利用した、社内ICT環境の整備について、5社の指名競争入札の件
2025年2月5日	決議の省略	入札結果と資金調達(ファクタリング)について
2025年3月24日	理事5名 監事2名	議案第1号 令和7年度事業計画及び予算案の承認について 議案第2号 横浜市指導監査報告について

(5) 評議員会の開催状況

開催日	出席者	審議内容
2024年6月26日	評議員5名 理事3名	議案第1号 令和5年度事業報告書及び計算関係書類並びに財産目録の承認について 議案第2号 監事監査報告書について 議案第3号 ケアプラザの運営と資金繰りについて
2024年11月6日	決議の省略	議案第1号 定款の変更について 議案第2号 経理規程の変更について 議案第3号 財産の寄付(敷本氏の土地)について

(6) 監事監査の開催状況

開催日	出席者	審議内容
2024年5月27日	監事2名	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度収支決算の監査について 監事監査報告書の作成について

(7) 執行役員会の開催状況

開催日	出席者	審議内容
2024年9月24日	理事長1名 理事2名	・月次報告、各部署の報告
2024年12月25日	理事長1名 理事2名	・月次報告、各部署の報告
2025年3月24日	理事長1名 理事2名	・月次報告、各部署の報告

II あだちホーム

1 介護老人福祉施設

(1) 地区別・年齢別利用状況 (2025年3月31日在籍)

市町村別	年齢別	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計
横浜市旭区		1	6	3	5	9	15	7	4	2	52
横浜市神奈川区		0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
横浜市南区		0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
横浜市港南区		0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
横浜市栄区		1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
横浜市瀬谷区		0	0	0	0	5	2	1	0	0	8
横浜市中区		0	1	0	1	1	1	0	0	0	4
横浜市戸塚区		0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
横浜市鶴見区		0	0	1	0	1	1	0	0	0	3
横浜市緑区		0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
横浜市都筑区		0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
横浜市保土ヶ谷区		0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
横浜市青葉区		0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
川崎市高津区		0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
秦野市		0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
綾瀬市		0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
埼玉県さいたま市		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
計		2	8	9	9	19	20	12	4	2	85

平均年齢

	人数	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男性	35	96	62	79.1
女性	50	104	64	84.7
利用者全体	88	104	62	82.4

(2) 利用者の入退所状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
入所	3	1	5	6	2	4	21
退所	3	7	3	3	2	4	22
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	3	3	3	5	1	2	17
退所	2	3	4	2	0	3	14

①入所の状況

性別	男性：22名 女性：16名
入所前の状況	在宅：11名 サ高住：1名 生活支援施設：1名 病院：13名 グループホーム：1名 介護老人保健施設：8名 有料老人ホーム：2名 ケアハウス：1名

②退所の状況

性別	男性：17名 女性：19名
退所の種類	永眠：35名 他の施設：1名

(3) 利用者の要介護認定状況

①2024年4月1日現在（在籍）

区分	男性	女性	全体
要支援	0	0	0
要介護1	3	0	3
要介護2	0	4	4
要介護3	9	11	20
要介護4	9	27	36
要介護5	10	15	25
合計	31	57	88
平均	3.74	3.93	3.86

②2025年3月31日現在（在籍）

区分	男性	女性	全体
要支援	0	0	0
要介護1	0	0	0
要介護2	1	5	6
要介護3	19	11	30
要介護4	11	23	34
要介護5	6	11	17
合計	37	50	87
平均	3.59	3.80	3.71

(4) 介護度別利用者数 (在所)

	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
4月	1	5	21	37	26	90
5月	1	5	21	36	25	88
6月	0	5	24	34	23	86
7月	1	5	28	34	21	89
8月	0	6	28	34	20	88
9月	0	6	26	38	19	89
10月	0	7	27	36	19	89
11月	0	6	27	39	18	90
12月	0	6	29	36	18	89
1月	0	6	30	37	17	90
2月	0	6	30	36	17	89
3月	0	6	30	34	18	88
合計	3	69	321	431	241	1065

(5) 月別稼働率 (定員88人)

	月間 総利用数 (人)	稼働率	空所数	入院外泊者数
4月	2,458	93.1%	182	6
5月	2,489	91.2%	151	6
6月	2,407	91.2%	233	4
7月	2,491	91.3%	149	4
8月	2,585	94.8%	55	2
9月	2,510	95.1%	130	5
10月	2,621	96.1%	19	7
11月	2,457	93.1%	183	9
12月	2,656	97.4%	-16	4
1月	2,534	92.9%	106	7
2月	2,388	93.6%	252	5
3月	2,653	97.3%	-13	3
合計	30,249		1,431	62
平均	2,520.8	94.2%	119.3	5.2

(6) 各クラブ等の活動状況

◎書道クラブ

内容	
	毎回少人数ずつの方を数回に分けて季節の題字から、それぞれの方が書きたい題字を選び、昔やられていた方は何枚もの作品を、一対一の対応の方も、新しく始められた方も真剣に筆を走らせています。各フロアーごとに行いました。
	2024年度 書道クラブ 月1回開催
	担当：北岸、宮城

◎華道クラブ

内容	
	花の色や形、昔話に皆さんの話題は豊富で、毎月季節の花を見て楽しんでいます。
	花を見てパッと笑顔が見られるのはうれしい事です。各フロアーごとに行っています。
	2024年度 華道クラブ 月1回開催
	担当：須貝、宮城

(7) 各委員会活動の状況

◎入退所検討委員会

内容
次月入所者と退所者の今後の支援を検討・選定する委員会
2024年度 空き状況により都度開催

◎身体拘束廃止検討委員会

内容
4月：2024年度の研修について
・現在身体拘束の実施はない。
・今年度の研修計画を立てる。5月・11月に実施予定とする。
担当：蛭田、竹内、杉浦、田村、宮城、川合、倉林、山崎、大西、日高、深澤
5月：現状及び2024年度研修について
・現在ご利用者に対して身体拘束の実施はない。
今年度一回目の研修としてケア記録での表記に拘束にあてはまるような、もしくはグレーゾーンでの表記について考えていきたい。
関連資料添付。言い換えアンケート用紙配布。
担当：蛭田、竹内、杉浦、田村、宮城、川合、倉林、山崎、大西、坂口、藤木
7月：現状及び介護記録にふさわしくない言葉研修の結果
・現状身体拘束の実施はない。
・介護記録にふさわしくない言葉、言い換えアンケート48名配布 46名提出。
・表記する言葉と発する言葉、発するにふさわしくない言葉とは どのような言葉か…記録には簡潔に誰が見ても分かるように、 客観的に、等要点はいくつかありますが、尊敬や人格を傷つける ような表現や専門用語を使わないようスピーチロックと同様に ご利用者の尊厳を守り、受容・傾聴・共感の姿勢を持ちながら 記録に使う言葉・表現も注意を払って欲しいと思います。
担当：蛭田、竹内、杉浦、小林、田村、宮城、川合、倉林、山崎、大西、今井、深澤

(7) 各委員会活動の状況

◎身体拘束廃止検討委員会

内容
10月：現状及び2024年度第二回研修について
・現在ご利用者様に対して身体拘束の実施はない。
・2001年3月に発表された「身体拘束ゼロへの手引き」以来
大きな見直しが行われ「身体拘束廃止・防止の手引き」として
令和6年3月に発表されました。
ゼロの手引きには触れていなかった高齢者の「尊厳の保持」の
意味および重要性についての記載があります。
今年度2回目の研修として「身体拘束廃止研修ビデオ 鳥海先生の
の新・始めの一步～身体拘束の意味」「DVD」サンプル(3分40秒)
の動画を視聴して頂き率直な感想を記載して下さい。
担当：蛭田、杉浦、田村、宮城、倉林、山崎、大西、頼住

◎褥創対策委員会

内容
褥創の発生予防体制と処置を検討する委員会
2024年度 月1回開催

◎食中毒・(感染症)対策委員会

内容
10月：尿道留置カテーテルについて・管理方法
尿道留置カテーテル入居者が増えてきています。今後の入所も増えてくることが
予想されます。
尿道留置カテーテルについてと管理方法について再確認の為、今回の議題と
させていただきます。
■留置バルーンを入れておかなければならない疾患とは？
仙骨部などに褥瘡があってその処置が優先される方(褥瘡部の清潔保持のため)
前立腺肥大や何らかの原因で(腫瘍など)尿道狭窄していて慢性的に尿閉状態の
方、脊髄疾患や脳梗塞など後遺症で神経因性膀胱となり排尿が自立できない方

(7) 各委員会活動の状況

◎食中毒・（感染症）対策委員会

内容
1 0月：尿道留置カテーテルについて・管理 方法
<p>■留置バルーンの管理上の注意点① 感染させない</p> <p>バルーン留置していると、尿道が常に外界と接触している状態になりますから、常に感染の危険にさらされています。また、バルーンパック内に尿が溜まっていて、何かの拍子で逆流してもやはり感染源となります。</p> <p>1. バルーンパック、特に排出口を床など不潔な場所に触れさせない</p> <p>2. 逆流を防ぐためバルーンパックは膀胱より下に常に置いておく（特に移乗時は注意）</p> <p>3. バルーンチューブの屈曲や、挟まれることでの圧迫や破損に注意</p> <p>4. オムツ交換の際、最低でも1日に1回は石鹸を用いての陰部洗浄を行います。</p>
<p>■留置バルーンの管理上の注意点② 皮膚トラブルの回避と対処</p> <p>バルーンチューブが男性でも女性でもデリケートな部分に挿入されていることも重要で、皮膚トラブルを起こしやすく、尿道口が段々広がってしまうことも少なくありません。</p> <p>挿入部の発赤や腫脹が無いかどうか、尿漏れが頻繁では無いかを確認します。</p> <p>尿道口は感染を起こしている場合以外、消毒などをして常在菌を無くしてしまうような行動をしないことです。シャワーなどで保清を保ち、皮膚トラブルを起こさないようにします。</p> <p>そしてとくに男性の場合、バルーンチューブはお腹側に固定するようにしましょう。</p>
<p>■留置バルーンの管理上の注意点③尿量、尿の性状のチェック</p> <p>浮遊物は無いか、血尿は無いか、色は正常かなど日常的に見るようにします。</p>
<p>■留置バルーンの洗浄と交換</p> <p>留置バルーンの洗浄と交換は介護施設内基準にもよりますが、バルーントラブルが無ければおおよそ4週間に一度行います。</p> <p>バルーンを交換した際は、その後しばらくスムーズな尿の流出を確認します。</p> <p>また、交換時の出血が無いかも確認が必要です。</p>
担当：蛭田、田村、山崎、大西、竹内、杉浦、倉林、頼住、宮城

(7) 各委員会活動の状況

◎食中毒・（感染症）対策委員会

内容
2月：嘔吐物処理の研修のアンケート結果の報告
在籍（短時間勤務者も含む）：83名
対象外（夜専、勤務日数僅か、産休、病休）：7名 体調不良：1名
実施：75名 アンケート提出：73名 アンケート未提出：2名
①動画視聴・資料確認・演習を行い、今後嘔吐発生時に対応出来そうですか？
はい：67名 いいえ：2名 未回答：2名
その他（微妙、やってみなければ分からない）2名
②演習の感想を記入して下さい（複数回答）
（回答より抜粋）
・分かりやすかった（14名）
・動画のみでなく、演習があつて良かった（10名）
・演習・再確認になった（9名）
・実際にやってみて、物品や手順が理解できた（7名）
・実際に処理をする時に不安がある（4名）
・勉強になった（4名）
・時々動画を観て復習しようと思う（4名）
・感染予防には、手洗い・拭き残しのない消毒・食品加熱が大切だと思った（4名）
・順を追って説明しながらの作業だったので、分かりやすかった（3名）
・頭と体で覚えた（3名）
・嘔吐物の飛散距離が思ったより広がった（3名）
③各フロアの嘔吐物処理セットは、どこに置いてあるか記入して下さい
正解：67名（1階：食堂左の水道右下、2階：オムツ庫正面下、
3階：オムツ庫右下・医務室）
誤答：2名 未回答：4名
④当施設のノロセットの中身を確認し、入っていたものを全て記入してください。
正解：54名 誤答：14名 未回答：5名
担当：右田、田村、大西、杉浦、倉林、小泉、湯浅、

(7) 各委員会活動の状況

◎事故防止検討委員会

内容
事故の発生防止を検討する委員会
6月：食事シーンのヒヤリハットについての研修
食事に関する心身機能は加齢とともに低下し、その結果、誤嚥・脱水、 義歯の不具合、箸やスプーンを持つ手がうまく動かないなどのリスクが 食事には伴います。利用者が安全に食事ができるよう、介護職は さまざまなリスクに気付く事が重要です。
今回の研修ではイラストには4つのヒヤリハットが書かれています。 どこにリスクがあるか考えて、原因と対策を記入して下さい。
担当：蛭田、竹内、田村、川合、山崎、大西、宮城、藤木、深澤

◎安全衛生委員会

内容
職場環境の整備・改善を目的とした委員会
4月：はしかについて
5月：肥満について
6月：【産業医による職場巡視】
7月：転倒災害、熱中症対策、認知症治療薬
8月：夏に気を付ける感染症
9月：パワハラ防止
10月：健診結果について
11月：感染症マイコプラズマ、人食いバクテリア
12月：【産業医による職場巡視】
1月：ヒートショック
2月：腰痛予防
3月：メンタルヘルス関連

(8) 消防訓練

	内 容
9月	<p>火災訓練</p> <p>実施日 2024年9月10日</p> <p>参加者 職員6名 利用者8名 (株東晃防災職員1名)</p> <p>『夜間を想定した通報訓練、避難誘導及び初期消火訓練及び水消火器の訓練』</p> <p>①321号室より出火・火元確認 (3F介護職員)</p> <p>②3F介護職員は宿直者へ出火・火元を連絡 (3F介護職員)</p> <p>③通報・館内放送 (事務職員(宿直者))</p> <p>④消火器を使い初期消火 (3F介護職員)</p> <p>⑤利用者誘導 居室から3F食堂へ (2/3F介護職員・宿直者)</p> <p>⑥利用者の状況確認・安否確認 (介護職員)</p> <p>⑦消火訓練 水消火器を使用、(株東晃防災職員指導 (参加者全員)</p> <p>⑧評価・反省会 (参加職員全員)</p>
3月	<p>火災・震災訓練</p> <p>実施日 2025年3月18日</p> <p>参加者 職員6名 利用者3名</p> <p>『日中を想定した地震発生時の通報、避難誘導ならびに初期消火訓練、発電機使用訓練』</p> <p>①震度6の地震が起き落下物などに備えテーブル下などに隠れる</p> <p>②321号室より出火・火元確認 (3F介護職員)</p> <p>③通報・館内放送 (事務職員)</p> <p>④消火器を使い初期消火 (3F介護職員)</p> <p>⑤利用者誘導 居室から3F食堂へ (3F介護職員・事務職員)</p> <p>⑥避難用滑り台にて避難 (3F介護職員・事務職員)</p> <p>⑦利用者の状態確認・安否確認 (3F介護職員・事務職員)</p> <p>⑧消火訓練、水消火器を使用 (参加者全員)</p> <p>⑨発電機使用訓練</p> <p>⑩評価・反省会 (参加職員全員)</p>

2 短期入所生活介護(ショートステイ)

(1) 介護度別利用者数(在所)

	支援1	支援2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
4月	0	0	0	0	0	2	0	2
5月	1	0	0	0	0	0	0	1
6月	0.5	0	1	0.5	2	0	0	4
7月	0	0	0	2	3	0	0	5
8月	0	0	0	2	2	1	0	5
9月	0	0	0	2	1	1	0	4
10月	0	0	0	0	1	3	0	4
11月	0	0	0	0	2	0	0	2
12月	0	0	0	0	2	1	0	3
1月	0	0	0	0	2	1	0	3
2月	0	0	0	0	1	2	0	3
3月	0	0	0	0	3	1	0	4
合計	1.5	0	1	6.5	19	12	0	40

(2) 利用者の状況(定員2人)

	月間 総利用数(人)	月間平均 利用数(人)	月間 稼働率 (%)	前年度 稼働率 (%)	前年度比 (%)
4月	35	17.5	58.3	103.3	-45
5月	3	3.0	4.8	150.0	-145.2
6月	68	17.0	113.3	88.3	25
7月	82	16.4	132.3	90.3	42
8月	106	21.2	171.0	11.3	159.7
9月	70	17.5	116.7	58.3	58.4
10月	58	14.5	93.5	72.6	20.9
11月	60	20.0	100.0	100.0	0
12月	40	13.3	64.5	51.6	12.9
1月	59	19.7	95.2	104.8	-9.6
2月	78	26.0	134.5	284.5	-150
3月	47	11.8	75.8	90.3	-14.5
合計	706				
平均	58.8	16.5	96.7	100.5	-3.8

3 行事

(1) 行事報告

9月14日	敬老祝賀会 今年の敬老会は外部のボランティアさんや家族様は呼ばずホーム内のみで行いました。各フロアごとに催し物を行っています。
12月17日	クリスマス会（喫茶） クリスマスソングをかけ、飾り付けを行い、職員がサンタクロースやトナカイになり、1階食堂にて仮装パーティーを行いました。
1月1日	新年祝賀会 二部構成で第一部は獅子（パンダ）舞で始まり施設長の挨拶、1月1日の歌、あだちホームの歌、ご利用者様代表の挨拶。第二部はアトラクションで利用者様と職員による歌と職員による腹話術を行いました。上記を午前は3階の皆さんが参加して頂き、午後は2階の皆さんが参加して頂きました。
2月3日	節分 鬼に扮した職員に豆まきし招福を行いました。ご利用者の皆様も大変喜ばれ楽しい時間を過ごせました。

(2) 誕生会

月1回実施	施設長が各フロアへ行き誕生者をお祝いしました。
-------	-------------------------

4 訪問入浴介護

(1) 介護度別利用者数

	支援1	支援2	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
4月	0	0	0	1	2	9	16	28
5月	0	0	0	1	2	8	15	26
6月	0	0	0	1	2	8	14	25
7月	0	0	0	1	2	9	15	27
8月	0	0	0	1	2	10	14	27
9月	0	0	0	1	1	9	14	25
10月	0	0	0	1	1	8	13	23
11月	0	0	0	1	1	7	15	24
12月	0	0	0	1	1	7	15	24
1月	0	0	0	3	1	7	14	25
2月	0	0	0	1	1	7	14	23
3月	0	0	0	1	2	7	14	24
合計	0	0	0	14	18	96	173	301

(2) 地区別利用者数

	旭区	緑区	青葉区	瀬谷区	大和市	合計
4月	53	21	11	31	1	117
5月	59	26	13	22	2	122
6月	59	21	10	19	0	109
7月	64	20	13	20	0	117
8月	58	22	14	20	0	114
9月	56	20	10	19	0	105
10月	51	18	13	23	0	105
11月	43	16	13	19	0	91
12月	42	14	12	23	0	91
1月	44	13	12	21	0	90
2月	44	16	11	26	0	97
3月	44	18	11	21	0	94
合計	617	225	143	264	3	1,252

(3) 利用者の状況

	月間 総利用数(人)	前年度月間 総利用数(人)	前年度比(人)
4月	117	152	-35
5月	122	156	-34
6月	109	139	-30
7月	117	143	-26
8月	114	137	-23
9月	105	131	-26
10月	105	119	-14
11月	91	121	-30
12月	91	122	-31
1月	90	118	-28
2月	97	112	-15
3月	94	118	-24
合計	1,252	1,568	-316
平均	104.3	130.7	

5 横浜市障害者訪問入浴サービス事業

(1) 地区別利用者数

	旭区	緑区	瀬谷区	都筑区	合計
4月	23	61	46	33	163
5月	27	66	44	33	170
6月	32	61	47	25	165
7月	33	65	53	23	174
8月	33	64	53	28	178
9月	31	58	48	33	170
10月	27	56	39	32	154
11月	31	39	37	37	144
12月	24	33	33	29	119
1月	28	35	39	31	133
2月	29	38	37	32	136
3月	32	37	33	35	137
合計	350	613	509	371	1,843

(2) 利用者の状況

	月間 総利用数(人)	中止 (人)	前年度月間 総利用数(人)	前年度比(人)
4月	163	1	172	-9
5月	170	2	180	-10
6月	165	0	194	-29
7月	174	3	189	-15
8月	178	1	201	-23
9月	170	1	198	-28
10月	154	0	175	-21
11月	144	2	173	-29
12月	119	0	165	-46
1月	133	1	170	-37
2月	136	0	161	-25
3月	137	0	159	-22
合計	1,843	11	2,137	-294
平均	153.6	0.9	178.1	

6 職員研修

月	研修名	職種	参加者氏名	場所
7	子供の体の動きから食行動を考える	栄養士	大西楓果	保土ヶ谷区役所3階会議室
9	社会福祉施設向け労務安全衛生管理研修会	事務	山口宏美	横浜第二合同庁舎
9	Z世代と昭和世代の世代間ギャップとコミュニケーション術	事務	山口宏美	あだちホーム内 (ZOOM)
10	野菜摂取向上を目指して	栄養士	大西楓果	旭区役所新館2階大会議室
10	心配な部下や同僚に声を掛ける、相談を聞く時のコツ、教えます。	事務	山口宏美	あだちホーム内 (ZOOM)
10	高齢者虐待防止・身体拘束廃止について学ぶ	介護	倉林亮	あだちホーム1F食堂 (ZOOM)
10	認知症の周辺症状とその対応	介護	渋谷弥生	あだちホーム内 (ZOOM)
11	色が広げるおいしい食環境～色彩の心理効果・視覚効果～	栄養士	大西楓果	横浜市神奈川公会堂 講堂
11	社会福祉基礎研修 (学び直し編)	介護	谷口結 渋谷弥生	神奈川県社会福祉センター
12	横浜市旭区医師会 疾患別医療連携研修	介護支援専門員	駒林弘子	二俣川地域ケアプラザ多目的ホール
1	旭区役所 第二会議室	介護支援専門員	山口信男	横浜市旭区 介護予防ケアマネジメント研修
3	給食施設における日本人の食事摂取基準 (2025年版) を活用した食事計画について	栄養士	大西楓果	横浜市開港記念会館 講堂

Ⅲ 若葉台地域ケアプラザ

(1) 通所介護利用者総数

	延利用者数 (人)	平均利用者数 (人)	稼働率 (%)	業務日数
4月	569	21.8	62.5%	26
5月	575	21.2	60.8%	27
6月	529	21.2	60.5%	25
7月	540	20.0	57.1%	27
8月	513	19.7	56.4%	26
9月	513	20.5	58.6%	25
10月	538	19.9	56.9%	27
11月	532	20.4	58.5%	26
12月	501	20.8	59.6%	24
1月	525	21.8	62.5%	24
2月	505	21.0	60.1%	24
3月	539	21.6	61.6%	25

(2) 通所介護介護度別利用者数 (人)

	介護予防	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	65	160	189	94	38	23	569
5月	68	149	209	78	51	20	575
6月	76	142	182	58	50	21	529
7月	82	139	179	58	62	20	540
8月	73	121	194	49	57	19	513
9月	76	105	183	51	79	19	513
10月	74	116	176	79	65	28	538
11月	81	118	173	61	71	28	532
12月	69	109	175	55	65	28	501
1月	79	114	190	63	56	23	525
2月	74	107	192	56	54	22	505
3月	61	128	210	61	60	19	539
合計	878	1,508	2,252	763	708	270	6,379

(3) その他利用者総数 (人)

	介護予防支援	居宅介護支援	認定調査	認定調査(他市)
4月	154	123	3	0
5月	149	125	10	2
6月	157	123	12	0
7月	167	127	12	0
8月	164	134	6	0
9月	162	134	6	0
10月	170	134	7	0
11月	170	138	7	1
12月	170	138	6	0
1月	173	134	2	0
2月	173	138	8	0
3月	164	123	8	0
合計	1,973	1,571	87	3

IV わかば介護保険センター

	ケアプラン	認定調査	支援
4月	92	6	39
5月	89	2	40
6月	91	4	35
7月	89	4	35
8月	85	1	36
9月	78	4	36
10月	81	1	36
11月	78	1	37
12月	81	3	36
1月	80	5	36
2月	79	2	40
3月	79	2	40
合計	1,002	35	446



社会福祉法人 創生会